

## **NAGOYA CONNECT #81(スタートアップ支援施設なごのキャンパス) 名古屋学院大学が企業との連携で”地域イノベーション”に挑戦します！**

名古屋市のスタートアップ支援施設「なごのキャンパス」(名古屋市西区那古野2丁目14-1)で開催されるピッチイベント「NAGOYA CONNECT #81」にて、名古屋学院大学が企業との連携で現在企画中の”地域イノベーション”案を発表します(2024 年 9 月 13 日(金)19:40-20:40)。本ピッチイベントには、現代社会学部でまちづくりを学ぶ「プロジェクト演習 B」(担当:水野晶夫教授)の受講生 16 名が参加します。

### **(1)ちょっとすごい巣箱プロジェクト**

昨年8月から始まった名古屋三越屋上での都市養蜂プロジェクト「MITSUHACHI(ミツハチ)」プロジェクト(オリエンタルビル×名古屋学院大学×名古屋三越)では、関係者や学生たちのアイデアを取り入れた新しいコンセプトの巣箱を開発中です。コンセプトは「ミツハチを五感で感じることができる巣箱-BEE THEATER-」北海道旭山動物園等で実践されている「行動展示」型のミツハチ版という位置づけです。設計は設計大手の株式会社久米設計が、製作は大手ゼネコン清水建設株式会社が担当します(当日は久米設計担当者も登壇予定)。

### **(2)あつた nagAya (ながや) から熱田観光回遊性向上プラン**

今年9月6日に名鉄神宮前駅西口にオープンした門前町風商業施設「あつた nagAya (ながや)」をスタート地点とした熱田観光回遊性向上プランを学生が発表します。シェアサイクル(チャリチャリ株式会社)や電動キックボード(Crystal 株式会社)などのマイクロモビリティの共同ベースを同施設前に設置し、QR コードから熱田観光と移動手段がミックスされたマップ情報を表示、またイベント時には、学生たちが自らボランティアで観光客の最適プランと一緒に考える、観光×移動手段コンシェルジュといった案を披露します。さらに、名古屋の観光系スタートアップ企業株式会社 NewOrdinary 等と組んだ AI を活用した観光マップも検討中です。

なお、本ピッチイベントは、今後熱田観光や名古屋三越屋上施設でのイノベーションと一緒に目指す企業とのつながりを求めることを目的としています。



### **イベント情報**

NAGOYA CONNECT #81 (2024 年 9 月 13 日 (金))

19:40 - 20:40 | HYBRID

(現地参加 & オンライン視聴)

NGU Pitch ナゴヤをもっと面白く！

大学が地域と企業をつなぎ共に成長する

”地域イノベーション”

熱田観光&名古屋三越栄店屋上施設編

URL: <https://ng81.peatix.com/view>

### **<主なコンテンツ>**

★熱田観光&名古屋三越栄店屋上の現況説明 学生ピッチ&トークセッション

★現在進行中のNGU コラボ事業説明&トークセッション

#### **<登壇者>**

平松 正光 氏 = オリエンタルビル株式会社 取締役副社長

田中 良知 氏 = 株式会社妙香園 代表取締役

後藤 俊幸 氏 = 名古屋鉄道株式会社 まちづくり推進部企画担当 課長

田口 大輔 氏 = チャリチャリ株式会社 名古屋オフィス事業開発担当

水野 晶夫 = 名古屋学院大学現代社会学部教授